

日 時 : 2016年 2月28日 (日) 晴れ
参 加 : 中橋 (L)、片山ご夫婦、佐々木、鳴原、曾和、高石、梶谷、吉井、
大西 (記) 計10名

金剛山登山は、私は2回目です。雪山を期待していたものの昨夜の雨と、今日は気温も上がり白銀の世界は望めませんでした。

(9:25) 金剛山登山口バス停より、中橋リーダーを先頭に出発。アスファルトの道を少し歩き、途中の車止めのゲート脇を通り抜ける。

そこから林道を進み、橋も一つ渡ったかな？(10:05) カトラ谷登り口に到着。ここで片山さんご夫婦と合流する。(10:30) カトラ谷へ足を運ぶ。

丸太の橋を渡り、砂防ダムを過ぎるとカトラ谷の登山道に入って行く。木の根に注意して進む。

大きな石がゴロゴロしており、石を避けながら沢に沿って登って行きます。

鶯の音が時々聞こえてくる中、みんなスイスイ歩き進むが、結構怖い、危険度の高い場所がありました。崖沿いの狭いトラバースになっており、ロープのある所は、極力持って歩いた。

落ちたら大怪我ですもの…。危険な場所を過ぎると水場がありました。軽い休憩をとりながら一時間程過ぎた辺りから、雪解けの地面が鱗雲の様に見えました。そろそろ山頂って所から、雪が凍っていて、つるつる滑り、手も足も使って、鳴原さんの手も借りたけれど前に進めず、リュックサックから軽アイゼンを出し装着。しかし、自分の居場所が滑るので、なかなか付けられない上に、アイゼンのフックにゴムが硬くて届かない…。これも又鳴原さんのお世話になってしまいました。

アイゼンパワーは凄い！ここからはザック、ザックと足元を踏みしめながら歩く。怖かったけれども楽しかったです。しかし、皆さんごめんなさい…。お騒がせしてしまいました。(反省)

(11:45) 頂上に到着。日当たりのいい場所で、ゆっくりと昼食タイム。暖かくて上着を着ないままで過ごしました。

(12:50) 頂上を後にし、千早園地でトイレ休憩(30分とる)。下山は、夫婦杉で写真を撮ってもらい、湧出岳、久留野峠を通る。ルートも沢山ある様で、途中で二手に分かれてしまいました。みんな揃って無事に到着(登山口バス停、14:45)。バスの発車までに、少し時間があつたので、靴底とストックを洗ってから乗り込む。河内長野で反省会をしてから帰宅しました。

今日は皆さんお疲れ様でした。私は登山とアスレチックをした気分です。



(頂上広場)



(金剛山)